白キ霧ノ中デ悪夢ハ笑ウ

マーダーミステリーシナリオ
プレイ人数 PL6名 + GM1名
制作:Annri

【白キ霧ノ中デ悪夢ハ笑ウ】

プロローグ

1990年　11月　1日

　東ヨーロッパの深い山の中に、小さなホテルがあった。一番近い街からでも山道を数時間走行せねばならぬ場所であったが、その神秘的な絶景はすばらしく、愛好者の間では有名なパワースポットであった。

　テレビや雑誌で紹介された当時は、連日予約が取れないほどの人気であったが、それも十数年前の話。今では従業員2人と、料理人だけで切り盛りするだけの所帯である。

　本日は、4名の予約があった。

　昔から通う常連の初老の男性、ハリー。
　男女二人組のモルフィスとジェシカ。
　十数年ぶりに訪れた、中年女性エリス。

彼らは、それぞれの思いを胸に一夜を過ごす。

……

1990年　11月　2日　早朝

1階の小ホールから女性の悲鳴がホテル内に響く。
悲鳴をあげたのは、ホテルの従業員、キャシーだった。

彼女の目に映っていたのは、床で血まみれで倒れているホテルの支配人…ジャックの死体と、その傍らに佇むハリーの姿であった。

　ジャックは仰向けの状態で倒れていた。手足には切り傷が数か所あったが、それが致命傷には見えない。だが頭には殴られたような痣(アザ)がある。

「ち、ちがうんだ…私じゃない。私は、その扉が開いていたからちょっと覗いただけなんだ」

騒ぎを聞きつけて降りてきた、宿泊客の前でハリーが言い訳をする。

「それに…これは死んでから時間がたっとる。見ろ、この死後硬直の具合を…
　今の室温は20℃ってとこだから、これは死後7時間30分だな。
　だが気を付けなければならないのは温度じゃ。
　気温が5℃下がる時間が5時間続ければ腐敗の進行は30分遅くなる。
　はて、昨晩の室温はいくつだったろうな。」

「ホテルにはエアコンがついてるんだから、室温はそんなに変わらないんじゃないか?
つまり今は6時だから、殺されたのは22時30分ってあたりか…?
　でもじいさん、なんだってそんな事知ってるんだ?」

宿泊客の一人が怪訝な顔で聞く。

その時、ひどく青ざめた顔をしながら、一人の青年が降りてきた。
雇われ料理人、シェフのロンである。

……

白く深い霧に覆われたホテルの中で起きた殺人事件。
この白い霧のせいで、警察は出発できない。このままでは犯人に逃げられてしまう…

あなたたちは、互いに顔を見合わせ…やがて自分達で犯人を見つける事を決意する。

ゲームの流れ

プレイヤーは登場人物6人のうち一名を演じ、この殺人事件の真相を追ってください。

■1　捜査フェーズ1　(15分)
■2　探索フェーズ1　(5ターン)
■3　捜査フェーズ2　(20分)
■4　探索フェーズ2　(4ターン)
■5　捜査フェーズ3　(30分)
■6　探索フェーズ3　(1ターン)
■7　推理発表　　(10分程度)
■8　　投　　票
■9　　エ ピ ロ ー グ

■1…捜査フェーズ
自己紹介・昨日の記憶等を全体会話で話してください。(密談はできません)
(自分の部屋に置かれているカードは、自分だけ見る事ができます。)
他人とカードを交換する事はできませんが、個人または全体にオープンする事は可能。

■2…探索フェーズ (■4、■6も同じ)
探索フェーズでは、1D6ダイスを振り、目の出たプレイヤーからPL番号順に行動できます。
行動できる内容は下記の通りとなります。

①…自室内にあるカードを整理する。(部屋内から所持品に加えたり、配置を変更したりする。)
②…他人の部屋、もしくはホテル内のカードを1枚、自分の部屋に持ち帰るor所持品にする。
※他人の所持品は、持ち去ったり見たりする事はできません。
※所持品は6枚、部屋に6枚(計12枚)までしかカードを置けません。
※施錠された部屋にあるカードは条件を満たさないと取れません。
③…施錠された部屋のパスワードを入力する。
入力に成功した場合、中のカードを一枚取れます。
入力に成功した者は、以降のターンも自動的に入ることが出来ます。
④…他人に身体検査を要求する。(パワー1を消費する。)
身体検査を受け入れた人は、所持品のうち一枚を相手に見せなければなりません。
身体検査を拒否した人は、パワー1を失います。(パワー0の時は拒否できません。)
⑤…他人の所持品を奪う。(パワー2を消費する。)
相手のパワーと比較し勝った場合、相手のカードを一枚奪えます。
パワーをプラスするアイテムを所持していた場合、判定に加算できます。
⑥…各キャラ固有アクションを行う。(使用条件はキャラ毎に異なります。)

■3…捜査フェーズ　(■5もおなじ)
全体会話・密談をして、事件の真相を追ってください。
対人のカードの交換・見せる・全体公開　は、自由に行ってください。

■7…推理フェーズ　(1人2分程度)
1人ずつ、誰が犯人だと思うのか発表してください。根拠があればそれもお願いします。
その際カードの受け渡しはできませんが、自分のカードを全体公開することは可能です。

■8…投票
犯人だと思う人物を投票してください。最多票を集めた人は拘束されます。
(推理フェーズで発表した人間に入れなくても結構です。)
※投票が同数の場合、票をいれた人のパワーの合計が多い人が拘束されます。

■9…エピローグ(エンディング)

ゲーム補足情報

■共通認識事項

①プレイヤーは、正直者になるのも嘘つきになるのも自由です。
できれば人物の気持ちになりきってプレイしてください。
楽しんだ人が真の勝利者です。

②プレイヤーには、第一～第三までの目標があります。目標を達成するとエンディングで勝ち点が与えられ、その勝ち点が一番多い人が勝利者となります。

③ここに記載されている事項は、シナリオ一般事項ですが、GMの裁量である程度変更してもかまいません。

④ゲーム内の情報

1)ホテル内の、小ホール・厨房・ゴミ置き場・食糧倉庫は、事件時は施錠されていましたが、捜査中はすべて開放し、自由に出入り出来るものとします。

補足…施錠は外側からは鍵を掛けて入室、 内側からは自由に開けられる状態。

2)11月2日の捜査中はプレイヤーは手袋をしているため、指紋を残す事はありません。

3)事件に関わる人物は、ストーリーに登場する6人+被害者のみで、外部の人間は一切関係しません。

4)この物語はフィクションです。実際の人物・地域等は関係ありません。

5)現実では殺人をしてはいけません。絶対です。